

## 平成18年度入社式 トップ訓示

株式会社カネボウ化粧品

<取締役兼代表執行役会長 高山外志夫>

- ・新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。

カネボウ化粧品は本年1月31日より花王のグループ会社として新たなスタートを切りました。その点から申しますと、皆さんは記念すべき第一期生ということになります。これから、花王グループとしてのカネボウ化粧品が果たすべき役割についてお話しします。

- ・現在、花王グループでは2つのことに取り組んでいます。

1番目に「商品の高付加価値化による利益ある成長」、2番目に「仕事の仕組の革新」です。

1番目の「商品の高付加価値化による利益ある成長」の中で、化粧品を始めとするビューティケア事業と、ヘルシアや健康エコナに代表されるヘルスケア事業を、グループ全体の成長を加速する原動力と位置づけています。また、2番目の「仕事の仕組の革新」では、高付加価値な商品づくりの仕組の構築、具体的には、機能的価値は勿論のこと、情緒的価値も併せ持った商品づくりとマーケティング手法の開発に、更に磨きをかけて行くことを狙いとしています。

この内容は、私たち、カネボウ化粧品がこれからも志向して行く内容に合致しています。その意味からも、カネボウ化粧品の進むべき方向は、果たすべき役割は次の2点に要約されます。

- ・先ず、1番目に「カネボウ」というブランドの価値を更に高めていくこと、そして2番目に「株式会社カネボウ化粧品」という会社の企業価値と社会的存在意義を高めていくことです。
- ・次に、私から皆さんが新社会人として、また、カネボウ化粧品の社員としてのスタートに当たり、希望することを3つ述べます。
- ・先ず、1番目に「皆さん一人ひとりが仕事を通じて成長していただきたい」ということです。これからの長い社会人、或いは企業人として人生を送って行くためには、日々、少しずつでも成長を積み重ねて行くことが必要だからです。そして、メンバーから尊敬される人格の形成を目指して下さい。
- ・2番目は「お互いがパートナーであるという意識をもつことと、パートナーに対する感謝の気持ちを忘れない」ということです。会社での諸先輩は、皆さん一人ひとりの個性を活かしながら、仕事に必要な知識やスキルの向上を支援しますが、一方で、会社全体を強くするためには「個の力」を「組織の力」に結集することも必要です。
- ・最後の3番目は「コンプライアンスの意識を常に持つ」ということです。分かり易く言いますと、高い倫理観を持つということです。私たちの会社は、化粧品を通じて、消費者の皆様へ美と心のご満足をお届けするのが仕事です。また、先ほどお話ししました、ブランド価値の向上や、企業としての価値、社会的存在意義を高めることは、消費者の皆様から「良い会社」と認められないと実現しません。それだからこそ、日々の仕事を進めるに当たっては高い倫理観が社員一人ひとりに求められているのです。法律や規則といった社会の決まりを守ることは当然ですが、礼儀といったことも含む「人の道」という言葉で表現される事柄にも、これからは強い意識を持っていただきたいと思います。
- ・最後に、カネボウ化粧品が掲げている「すべてを、お客様の満足のために。」という行動指針の持つ意味を、少しずつでもいいですから学びとっていただくことをお願いし、式辞といたします。

<取締役兼代表執行役社長 知識賢治>

・入社おめでとうございます。

当社は、本年1月31日より花王株式会社のグループ会社として新たなスタートを切りました。新会社設立以降の2年間には、様々な改革を積極果断に敢行してきました。

「ブランド統廃合」「営業組織改編」「新人事制度の構築」「海外事業戦略の再構築」などの経営改革に加え、「組織の壁の打破」「正しいこと、あるべき姿を論じあえる風土」「矩を踰える人材の育成」などの組織風土の改革にも強い意思を持って取り組んできました。企業価値向上に全社を挙げて取り組んできた結果、再生計画を大幅に上回る実績を残すことができ、自信を持って皆さんをお迎えすることができる会社になったと思っています。

・今後は、花王株式会社と相互の優れた能力を有効活用し、シナジー効果を存分に発揮しながら、カネボウ化粧品としての新たな成長戦略を構築し、国内外の同業他社に対して確固たる競争優位を確立していきます。今後の当社の新たな展開にご期待を頂くとともに、「皆さん自身がその担い手となるんだ」という強い気概を持って欲しいと思います。

・皆さんに、社長として期待する3つのことをお話ししたいと思います。

・1つ目は、『自らのキャリアは自らで築くという意識を持つこと』です。

「自由と自己責任の原則」という言葉があります。これからの時代に於いては、「会社が如何に個人のスキル、キャリアを開発できる機会を提供できるか、そして個人は、自分のスキル・キャリアを開発できる機会を享受しながら、成果を挙げることで会社の業績に貢献していく」という「企業と個人の新たな関係」が求められています。

当社では、新会社設立時に新たな人事制度を制定しました。この新人事制度が目指すものは「変革人材の育成と登用」にあります。変革人材とは、「自由と自己責任の原則」に基づく自律した人材であり、チャレンジングな目標に果敢に挑戦する人材です。従来の慣習、常識にとらわれることなく、柔軟な発想をもって積極的な姿勢で自ら行動し、常に新しいことにチャレンジする気持ちを持ち続けて欲しいと思います。

・2つ目は、『仕事観、死生観、歴史観、世界観の確立』です。

新入社員の皆さんには少々早すぎると思われるかもしれませんが、しかし、これからの実社会での荒波で自分自身を見失わないためにも、早くこれらの思想を確立するということは大変重要なことだと思います。

また、皆さんが部下を持つようになった時に、更に組織のリーダーを目指していくためには、これらの思想を持つことは必要不可欠です。これから現実とのまさに格闘が始まります。そのような現実との格闘を通して、試され、深められた思想こそが、真に思想と呼ぶに値するものです。是非、現実との格闘の中から、自分自身の思想を掴み取って下さい。

・3つ目は、『自ら成長することへの飽くなき欲求を持ち続けること』です。

私は、仕事に於いて年齢は関係ないと思います。経験豊富な年配の方でも、経験の浅い若い方でも素晴らしい仕事をされる方は大勢います。常に問題意識を持ち、成果に対する高い次元での達成意欲を持っているか否かで、人の成長に格差が生れるのだと思います。いくつになっても、成長しようとする純粋で正しい気持ちを持ち続けることができる人であって欲しいと思います。

これからのご活躍とご成長を心より祈念しております。そして大いに期待しています。

以 上